

【M175】

# 仮想 Windows 環境でのファイル送受信利用方法

このマニュアルの対象者：通学生、通信教育生、教員、職員

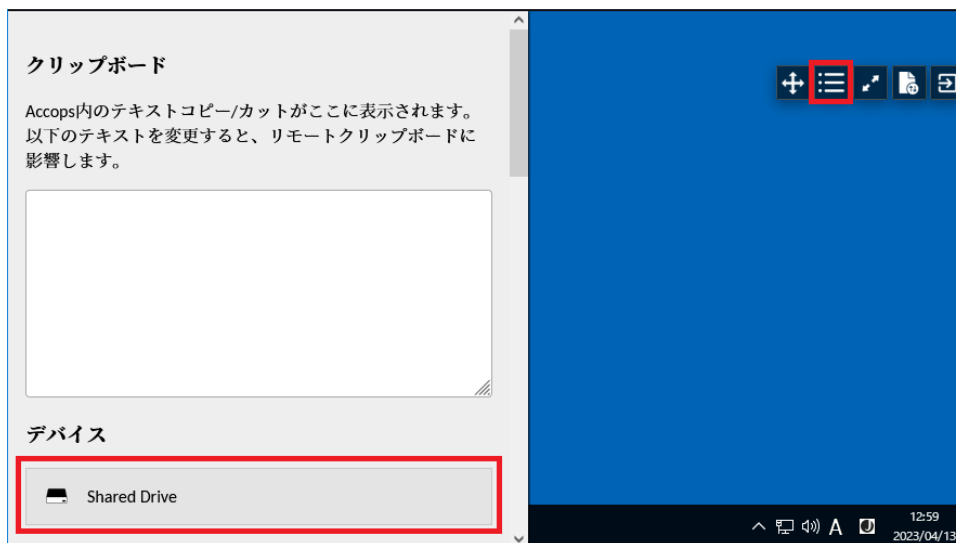
目的：ローカル環境と仮想 Windows 環境間でファイル送受信する

## 目次

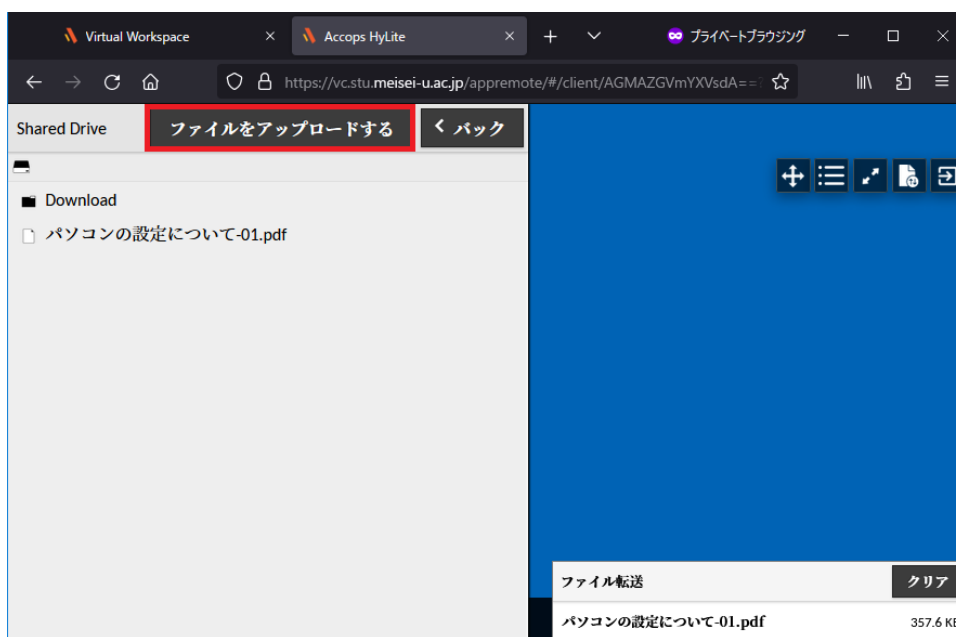
1. ローカル環境 → 仮想 Windows 環境へファイルを送信する .....	2
2. 仮想 Windows 環境 → ローカル環境へファイルを送信する .....	4

## 1. ローカル環境 → 仮想 Windows 環境へファイルを送信する

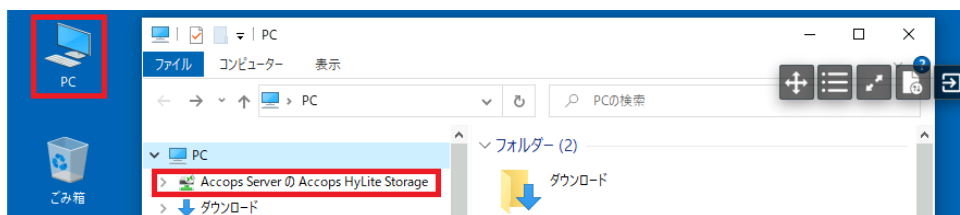
(1) 右上のメニューボタンをクリックし、左からパネルが表示されたら、Shared Device をクリックします。



(2) 「ファイルをアップロードする」をクリックして、送信したいファイルを選択すると、ファイルが送信されます。

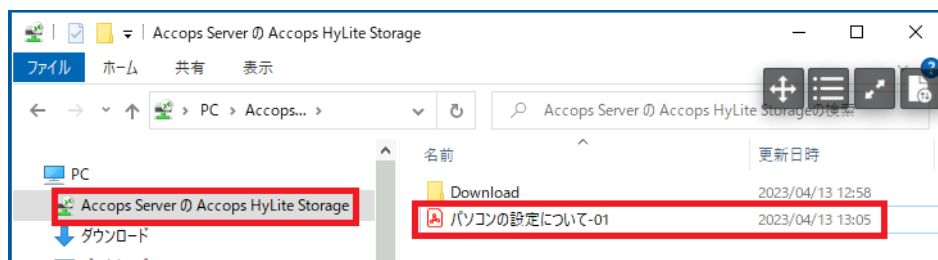


- (3) 仮想 Windows のデスクトップの PC をダブルクリックし、エクスプローラーを起動します。  
PC のすぐ下にある Accops Server の Accops HyLite Storage をクリックすると左側に送信したファイルが見えますので必要な場所へコピーして使用してください。

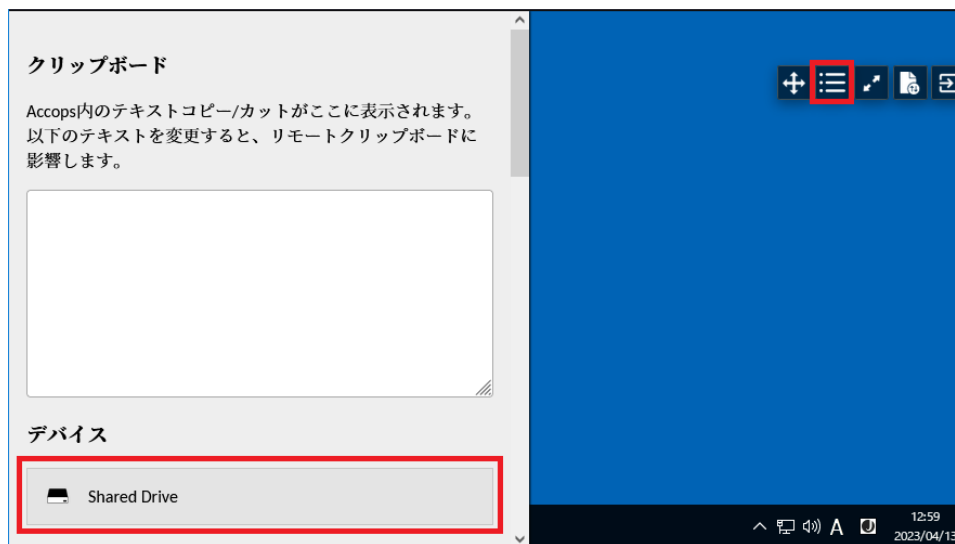


## 2. 仮想 Windows 環境 → ローカル環境へファイルを送信する

(1) ローカル環境へ送信したいファイルを Accops Server の Accops HyLite Storage へ保存します。



(2) 右上のメニューボタンをクリックし、左からパネルが表示されたら、Shared Device をクリックします。



(3) Accops Server の Accops HyLite Storage へ保存したファイルが表示されます。ファイル名をダブルクリックすると、ファイルがダウンロードできます。

